

つうしん

Vol. 64

令和4年10月20日発行

合同研修を行いました!



7月25日(月)、なかのZERO大ホールにて合同研修を行いました。今年2月に開催した民生委員・児童委員大会にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため延期となっていた各地区での研修報告を南中野地区と沼袋地区が発表しました。最後には、中野区社会福祉協議会の上村事務局長より講評をいただきました。

南中野地区



『コロナ禍における民生児童委員活動』

～班活動による新任委員の育成と地域福祉の充実～

沼袋地区

『高齢者を詐欺から守る「高めよう!見守り力」』

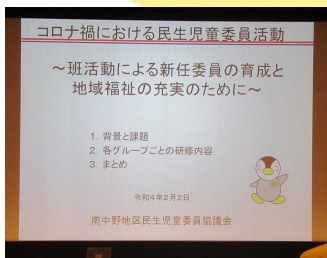
〈来場者感想〉
一人で判断に迷うときは、仲間に相談することが大事だと思いました。

コロナ禍において委員間のコミュニケーションが難しい中、新任委員の育成を地区全体でフォローしていく体制が参考になる発表でした。

〈来場者感想〉
詐欺の怖さを感じました。高齢者の方に被害がおよばない地域にしていきたいです。

実演による詐欺の手口の説明がわかりやすく、悪徳商法や特殊詐欺についての理解が深まる発表でした。

だまされた～!



100歳以上の方へ 敬老祝品贈呈

9月2日(金)、6日(火)に、区長による敬老祝品贈呈のための訪問が行われ、民生児童委員が同行しました。また、敬老の日の前後には、民生児童委員が区内約210名の方々のお宅にお祝い品をお届けしました。



四 者 協 議 会



テーマ：中野区児童相談所設置に伴う
学校及び関係機関の連携について



9月5日（月）、6日（火）に四者協議会を行いました。今年度より中野区児童相談所が開設され、「児童委員」「児童相談所」「学校」で、地域の児童についての情報交換やテーマに沿った協議を行いました。昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として4つの地域ごとに分かれて開催しました。



富山市民児協との交流会



7月22日（金）、中野サンプラザにて富山市民生委員児童委員協議会（71単位民児協、885人委員）との交流会が開催されました。それぞれの活動紹介の後に、「緊急連絡カード」「社会福祉協議会との連携」「民生児童委員の充足率」などについての活発な意見交換が行われました。富山市民児協の「除雪ボランティア」は、積雪の多い地域ならではの特徴的な取り組みの1つです。民生児童委員としての心構えは共通であることを認識すると同時に、取り組みの違いや参考となる点などあらたな学びにつながる有意義な時間となりました。



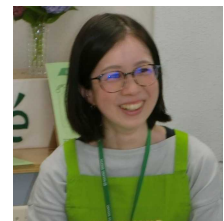
福祉のなかま

No.7 中野区社会福祉協議会

（経営管理課）

龍 蘭 華 世 さん（鍋横地域担当）

中野区社会福祉協議会に入職して17年目、鍋横地域を担当しています。中野区出身の私にとって、鍋横は、高校生の時、初めてアルバイトをした思い出の場所でもあります。現在、地域の方や地域包括支援センター等関係機関と共に、地域の身近な相談窓口として、



「なべよこお茶っこ相談※」を開催しています。日頃から、声をかけて頂いたり、こちらから相談をさせて頂いたり、地域担当として、民生児童委員の皆さんの存在は、とても心強く感じています。これからも、どうぞよろしくお願い致します！

※鍋横区民活動センターで毎月第3水曜に開催。

編集：中野区民生児童委員協議会広報委員会

発行：中野区地域支えあい推進部地域活動推進課民生児童委員担当 電話：03-3228-5582